

佳作

はじめてのひとりたび

埼玉県さいたま市立高砂小学校一年 関根 大河

ぼくは、でんしゃがだいすきだよ。一ねんせいに
なって、やっとすいかをかってもらったよ。ねんち
ようさんのときは、すいかがなくて、おかあさんや
おとうさんといっしょにでんしゃにのったよ。でも、
一ねんせいには、ひとりででんしゃにのれるんだよ。

なつやすみの八がつ七かにひとりでかごはらのお
ばあちゃんのところへいくことになったよ。おとう
さんとおかあさんは、

「だいじょうぶかな。しんぱいだな。」

といったよ。でも、ぼくは、

「ぜったいにひとりで行く。」

といったよ。うらわからかごはらまでは、うらわ、
さいたましんとしん、大宮、みやはら、あげお、き
たあげお、おけがわ、きたもと、こうのす、きたこ
うのす、ふきあげ、ぎょうだ、くまがや、かごはら

だよ。えきが十三こもあるよ。すごいよね。みんな
が、

「たいちゃん、だいじょうぶ。」

といったよ。ぼくは、ぜったいひとりでいけるじし
んがあったよ。

うらわえき四ばんせんから、かごはらゆきにつ
たよ。一ばんまえにのったよ。ほーむのおとうさん
に、

「いってきます。」

といったよ。ひとりででんしゃにのったぼくは、お
にいさんきぶんだったよ。

おとなりのさいたましんとしんですわれたよ。ひ
とりでもしずかにかっこよくすわったよ。わくわく
したよ。

でも、ふきあげえきでじけんがおきたよ。じんし
んじこででんしゃがとまったよ。ぜんぜんうごかな
いよ。五十ぶんもとまったよ。ほうそうで

「むかいがわのほーむにとくべつかいそくのたかさ

きゆきがきます。」

ときこえたよ。ちかくのおとこのひとがふたり、の
りかえたよ。ぼくものりかえるかまよったよ。でも、
かごはらまでおりないやくそくだから、そのままの

っていたよ。すこし、どきどきしたよ。

かごはらえきについたよ。ばばがほーむでまっ
いたよ。

「たいちゃん、よくきたね。」

と喋ってくれたよ。ぼくは、

「ひとりできたよ。」

と喋ったよ。どきどきがきえていたよ。こころのな
かではんざいをしたよ。

ゆめがかなったよ。ひとりでできたよ。これから
も一ねんせいらしく、がんばるぞ。